

会 議 録

会議名 (審議会等名)		小金井市防災会議		
事務局 (担当課)		総務部地域安全課 防災消防係		
開催日時		令和6年7月4日(木) 午前9時57分～午前10時50分		
開催場所		市役所本庁舎 第一会議室		
出席者	委員	会長：神山 伸一（職務代理） 委員：鶴田 勝・大熊 雅士・丸田 伸彦・田村 裕一・矢田 照博・宇賀神 俊介・川上 卓郎・桑原 雅美・安齊 友紀・三島 協二・山岡 聡文・数見 勲・鷹取 健輔・嶋田 直人・緒方 澄子・田川 尚子・石井 洋征・笠原 富美子・諏訪 伊都子・中里 成子 代理出席：水島 直一（陸上自衛隊）・岩川 陽介（陸上自衛隊）・阿部 定弘（多摩府中保健所）・瀧崎 久（小金井警察署）・樺山 哲（日本郵便株式会社）		
	事務局	北村 総務部長・宮奈 地域安全課長・原嶋 防災消防係長・旦野 主任・徳常 主任・川端 主事 伊藤 健康課長・渡邊 健康係長		
傍聴の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	1人
傍聴不可・一部不可の場合、その理由				
会議次第		(1) 令和6年度小金井市総合防災訓練の実施について (2) その他		
会議結果		資料に基づき事務局が説明を行い、審議の結果、原案のとおり決定・承認された。		
提出資料		資料1 小金井市防災会議委員名簿（令和6年4月1日現在） 資料2 小金井市防災会議条例 資料3-1 令和6年度こがねい防災フェスタ（総合防災訓練）実施要綱（案） (別添1) 令和6年度こがねい防災フェスタ（総合防災訓練）体系（案） (別添2) 令和6年度こがねい防災フェスタ（総合防災訓練）進行表（案） 資料3-2 令和6年度こがねい防災フェスタ（総合防災訓練）実施細目（案） (別添) 講評整列位置（案） 資料3-3 訓練会場案内図 資料4 小金井市医療初動マニュアル（令和6年3月改訂） 資料5 石川県の3市へ向けて支援物資を搬送します（能登半島地震プレス発表資料）		

1 開会

2 資料確認

配布資料の確認

3 会長挨拶

4 新任委員の紹介

令和5年度第1回の会議以降、変更となった委員（7名）を紹介

5 議題及び審議結果

(1) 令和6年度小金井市総合防災訓練の実施について・・・協議

資料3-1 令和6年度こがねい防災フェスタ（総合防災訓練）実施要綱（案）、（別添1）令和6年度こがねい防災フェスタ（総合防災訓練）体系（案）、（別添2）令和6年度こがねい防災フェスタ（総合防災訓練）進行表（案）、資料3-2 令和6年度こがねい防災フェスタ（総合防災訓練）実施細目（案）、（別添）講評整列位置（案）、資料3-3 訓練会場案内図について、資料に基づき事務局（地域安全課）より説明。

（会長）

ただいまの説明に対しまして何かご意見ご質疑ございましたら、挙手をお願いいたします。  
では水道局さん、お願いします。

（東京都水道局）

改めまして、東京都水道局立川給水管理事務所長の鶴田でございます。発言の機会を賜りまして誠にありがとうございます。

また、小金井市の皆様をはじめ、本日出席の関係機関の皆様におかれましては、日頃より東京水道の事業運営にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

ただいまの議題にございました、令和6年度小金井市総合防災訓練の計画の内容について、発言をさせていただければと存じます。

先ほど冒頭のご挨拶で神山副市長様からもご発言ございましたけれども、今年の初めに発生いたしました能登地震におきましても、改めて水の供給の重要性に対する認識が、住民の方々をはじめ高まったのではないかとというふうに承知をしております。

東京都水道局では、平常時はもとより、災害時におきましても水道水の供給が可能となるよう、こうした多摩地区の水道の強靱化に向けた取り組みを強化しているところでございます。

具体的には、これまでも広域的な送水管のネットワークの構築を図ってきたわけですが、管路の2系統化や更新を進めまして、災害時におきましてもバックアップ機能をできるようにしっかりと強化していく予定でございます。

またこうしたハード面の取り組みに加えまして、発災時に避難所となる小中学校へ向けての配水管の耐震化は既に完了してるところでございます。こちらの避難所を会場といたしまして、総合防災訓練等の機会に、地元自治体の皆様による定期的な応急給水訓練の実施をサポートさせていただくことを考えております。日頃からこの給水の手順について習熟をしていただく、こうしたこと

によりまして、地域の防災力を、ハードとソフトの両面からしっかりと支えて参りたいというふう  
に考えております。

今回の防災訓練では小金井市の皆様のご理解を頂戴し、実は私ども、防災訓練の話をお聞  
きするんですけど、各市で初めての取り組みに着手していただいたかと思えます。避難所における  
応急給水訓練の手順について確認をしていただく取り組みを、初めて計画案に盛り込んでいただき  
ました。ご協力を改めて御礼を申し上げたいと思えます。

また避難所における訓練の実施に当たりましては、東京水道のスタッフを訓練会場に派遣いたし  
まして、設営運用手順等について小金井市職員の皆様もしっかりとサポートさせていただきたいと  
考えております。

引き続き当所管内の市町の皆様との連携を密に図りながら、備えを常にと心構えのもと、水  
道水の安定供給を通じて、住民の皆様の安全と安心の確保を図ることができるよう、尽力して参り  
たいと思えます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私からは以上でございます。

(会長)

ありがとうございます。詳細な説明ありがとうございました。

ただいまの水道局さんの説明に対しまして、何かご質問ございますでしょうか。よろしいです  
か。

初めての取り組みということも今回予定をされておりますので、是非皆さんにもいろいろ体験を  
していただければと思っております。

特に能登半島の状況を見ていますと、やはり水の復旧はかなり難しかったということで、なかな  
か各ご家庭に水が供給できなかったという状況、皆様もニュースでご覧になっていたかと思いま  
す。東京都でも、この小金井市でも発災した場合、どのようにこの給水ラインを確保していくか  
というのは非常に重要な課題でもございますので、このような訓練を通しまして、水道局様ともし  
つかり連携をしながら、各ご家庭にこの水が届けられるよう、1日も早く届くことができるよう  
に、連携強化して参りたいと思っておりますので、各関係機関の皆様にもご協力をお願い申し  
上げます。

水道局様ありがとうございました。

他に何かご意見ご発言ある方。では東京電力パワーグリッド様、お願いします。

(東京電力パワーグリッド)

東京電力パワーグリッド武蔵野支社の矢田でございます。

説明ありがとうございます、ちょっと1点教えてください。

5ページ目の、雨天の場合といったところなんですけれども、規模を縮小して屋内訓練と書いて  
ありますが、屋内訓練は具体的にどのような訓練をされるのか、わかれば教えてもらいたいの  
です。

(事務局)

ご質問いただきありがとうございます。雨天の場合に関連して、屋内訓練でどのような訓練を  
実施するかということでご質問いただきました。

現時点で考えておりますのが、各関係機関様の展示PR、あとは体験訓練のうち一部の訓練、例  
えば災害ボランティアセンターの設置訓練や、ガスメーターの復帰操作訓練、災害用伝言ダイヤ  
ルの体験訓練、医療救護訓練、またその他、消防署によるAEDの体験訓練などを実施する予  
定としております。基本的には屋内を会場にいたしました関係機関様の訓練ということで考えて  
おりまし

て、今後の調整によっては、変更となる場合がございますが、全体としてはこのようなイメージでお考えいただければと思います。

(東京電力パワーグリッド)

ありがとうございました。

配置図に敷地しか書いてないので、校舎の中でやるのかグラウンドでやるのかちょっとわからなかったのですが、要はグラウンドでやる予定のところは雨天時はやらなくて、体育館の中でやる予定のところはやりますと、そういうことですね。

(事務局)

お見込みのとおりです。

(会長)

ありがとうございます。その他何かご質問ございますでしょうか。

では、消防団長お願いします。

(小金井消防団長)

消防団長の田村です。本日はよろしく申し上げます。

熱中症の対策ということで、熱中症アラートの数値によっては中止ということも考えますというようにお話があったかと思います。9月1日ということで、かなり発令の可能性もあるので、中止の場合の一定の基準というか、例えば熱中症アラートが、例えば朝7時の時点の予報で、12時、2時の時点ではいくつとか数字があると思うんですけど、何時の時点でこの数値であれば中止にするとか、具体的な何か目安について考えていらっしゃいますでしょうか。

(事務局)

事務局、防災消防係長の原嶋です。

熱中症対策の件で、熱中症の数値によってどのような対応になるかというところでございます。

中止にする場合は、熱中症の特別警戒アラートが出た場合に中止になるというところです。本日、熱中症警戒アラートが出ていますが、熱中症警戒アラートの場合は、そのまま開催する予定にはなっております。熱中症特別警戒アラートについては、前日の午後2時に発表されるのが基本でございまして、そちらを基準に考えていきたいと思っております。

また、特別警戒アラートは予報にしか過ぎませんので、当日の気温、湿度によって、また状況が変わってくると思いますので、その辺の細かい数値の閾値については今後検討させていただければと思っております。

(会長)

いずれにいたしましても、消防団長からありましたとおり、9月1日、まだまだかなりの暑さが予想される時期でもございますので、当日の天候にもよりますけれども、熱中症対策には気を遣いながら、開催をしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

その他に何かございますでしょうか。何か確認しておきたい点ございますでしょうか。よろしいですか。

また何か細かいところで疑問等を生じた場合には、事務局までお問い合わせをいただければというふうに思っております。

では、軽微な修正につきましては事務局にご一任をいただきまして、令和6年度小金井市総合防災訓練の実施についてという内容については、以上で決定をさせていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

では次に議題の2、その他に進みます。事務局より説明をお願いいたします。

## (2) その他・・・報告

資料4 小金井市医療初動マニュアル（令和6年3月改訂）について、資料に基づき事務局（健康課長）より説明。

(会長)

何か皆さんの方で補足とかございますでしょうか。

(小金井市医師会)

小金井市医師会の三島です。よろしくお願いたします。

今課長の方からお話がありましたけれども、今回緊急医療救護所を正式に4か所と定めております。市内4か所の緊急医療救護所のうち、資料の45ページに1か所目の小金井太陽病院が載っています。一番上に私の名前があるんですけども、ここに参集される先生の一覧が出ていまして、震度6弱以上の地震が発生した場合に、近隣の先生には小金井太陽病院に自動的に参集していただくということになっています。次の47ページに行きますと、こちらには桜町病院へ参集される先生の名前が一覧で出ています。それから48ページが東八道路沿いの小金井リハビリテーション病院に参集される先生のお名前があります。それから49ページが口腔リハビリテーション多摩クリニック、これは東小金井の駅前にありますけども、こういった4か所に分かれまして自動的に我々が参集して、そこでトリアージや医療救護を行うという形を予定しております。

今までもこの4か所の場所でそれぞれ訓練をやったりはしてたんですけども、今後もこの4か所を中心に医師会をはじめとして市の方のご協力もいただきまして訓練を予定していきたいと思っておりますので、またその時はよろしくお願いたします。以上です。

(会長)

ありがとうございます。

ただいまの医療初動マニュアルについて何かご質疑ございましたら、挙手をお願いいたします。よろしいですか。では、今回この改定をされましたマニュアルにつきましては、また後程お目通しのほどよろしくお願いを申し上げます。

それでは、その他何かございましたら事務局からお願いたします。

資料5 石川県の3市へ向けて支援物資を搬送します（能登半島地震プレス発表資料）について、資料に基づき事務局（地域安全課）より説明。

(会長)

ありがとうございます。

この他、市といたしましては3人、職員を輪島市に派遣いたしまして、罹災証明の発行などの事務の支援をして参りました。

まだまだ、なかなか厳しい状況が石川県能登地方では続いているということでございますので、

また何か必要な支援がございましたら、検討していくというようなことでございます。

では、支援については以上でございます。

その他に何かこの場で共有しておきたい情報等ございましたら、皆様の方からよろしくお願いを申し上げます。

(小金井消防署長)

小金井消防署長の丸田と申します。よろしくお願いいたします。

今回、こがねい防災フェスタを実施されるということで、地域住民の方の自主防災能力の向上という点では、やはり自助共助の強化という点で非常に効果のある対応かと思えます。

ただ一方で、やはり防災機関同士の連携の強化という部分も重要だと考えておまして、我々も頻繁に訓練等は実施しているんですが、やはり市の災害対策本部ですとか、消防団、警察署、場合によっては自衛隊の方も含めて、防災関係の同士の連携というのは、なかなかやってみなければわからないというのが実情でして、そういった訓練ができていないかなというのを不安に思っているところがあります。こういった市民の方を対象にした訓練もそうなんですが、防災関係機関としての訓練も、是非とも実施していくようになんとか調整をしていきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

あともう1点なんですが、防災訓練とは関係ないんですけども、先ほどから話に出ております熱中症警戒アラートが、今日も出ております。

こういった時期になってくると、救急車も非常に出場が多くなりまして、7月から8月にかけては救急車を通常よりも多く配置して対応するようにしているんですが、やはりそれでも厳しい状況になっております。特に厳しくなったときには、東京都全体で救急車のひっ迫アラートというのを出すことになっております。これは救急車が本当にもうなくなった状態になりますし、救急車がないだけではなくて119番も繋がらなくなるというように、本当にひっ迫した状態になります。そういった状態になったときにアラートを発して皆さんにお知らせをして、できる限り救急車の適時適切な利用をお願いするのと、場合によっては119番が繋がらないので、消防署ですとか、あるいは医療機関の方にいち早く対応していただきたいということを知らしめるためのアラートになっております。

ただ、救急車ひっ迫アラートについて皆さんにお伝えする手段がなかなかないものですから、市の防災メール、LINE、Xと、あとはYahoo!防災メール、そういったものを是非活用させていただきたいと思っており、アラートが発令された際には、是非ともこれを周知していただく対応のご協力をお願いしたいと思っております。

以上です、ありがとうございます。

(会長)

私も最近Xで救急車ひっ迫アラートを見るようになって、なかなか大変な状況なんだなというのは感じていたところですけども、まだまだ知らない方もいらっしゃるかもしれませんので、情報発信については、今後担当と調整をさせていただきたいと思えます。

また関係機関との連携の強化訓練につきましては、本日はご意見として承らせていただきましたので、今後少し研究させていただければというふうに思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

他に、何かご発言される方いらっしゃいますでしょうか。

それでは教育長お願いします。

(小金井市教育長)

小金井市の中学生全員なんですけれども、実は消防署のご協力をいただきまして、救急救命講習をやっております。つまり、小金井の中学校を卒業すると、一応全員が救急救命講習を受けてることになるので、今、お話をいただいたものですから、皆さんにもそのことをご理解いただきたいと思いますので、発言させていただきました。

今後もこの取り組みを進めていきたいというふうに思いますので、防災フェスタも、そういう子どもたちが参加できるような魅力を発信していきたいなとそんなふうに思いますので、よろしくお願いたします。以上です。

(会長)

ありがとうございます。

この訓練は、心臓マッサージとかAEDとか、そういった基本的な応急訓練ですか。

(小金井消防署長)

しっかりと手順を学び、資格も取れる訓練です。

(会長)

市の中学生がそういう技術を習得しているというのは非常に心強いところでもありますので、是非皆さんもそのあたりも、お知り合いの方にお伝えいただいて、興味のある方はこのフェスタの当日にもそういう訓練に参加できますので、実際にやってみていただければというふうに思います。

教育長ありがとうございます。他に何かございますでしょうか。よろしいですか。

では議題の2のその他を終了いたします。

以上で本日の議題はすべて終了となります。

## 6 閉会